

第4学年 道徳科学習指導案

日 時 令和3年11月5日(金) 5校時
児 童 4年 男子0名 女子5名 計5名
指導者 夏井 和美

- 1 主題名 やりとげるひたむきな心 【A-5 希望と勇気, 努力と強い意志】
- 2 教材名 「へこたれない きせきのりんご」(学研 新・みんなの道徳4年 P82~P85)

3 本時の指導

(1) ねらい

続けることの苦しさや難しさについて共感的に気付かせることを通して、それでも自分の立てた目標に向かって信念をもって粘り強く取り組んでいこうとする実践意欲を高める。

(2) ねらいに迫る手立て

① 自己を見つめる場の工夫

ア 教材文に載っている写真を黒板に提示し、共感的理解が進むよう働きかける。

イ デジタル教科書を使ってモニターに挿絵を大きく表示し、本文の内容を捉えやすいように範読を行う。

② 物事を多面的・多角的に考える場の工夫

ア 「いいねの札」を使い、他者の考えと似ているところや納得できるところを相手に知らせ、伝え合いが子どもたち同士で行えるようにする。

③ 自己の生き方についての考えを深める場の工夫

ア 自分の立てた目標に向かって粘り強く取り組んでいくことや、実現させるために大切なことを考えさせ、ワークシートに記入する。

(3) 展開

段階	学習内容 (○発問 ・ 児童の反応例)	・ 指導上の留意点 ※研究とのかかわり ☆評価
導入 8分	<p>1. りんごの花や、木村さんの写真を見て教材への関心を高める。</p> <p>2. 本文を読んで話し合う。</p> <p>○木村さんのすごいところはどんなところですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 9年もかかって自然栽培を成功させたところ。・ 農薬を使わずにりんごを作ったところ。・ 何年もあきらめなかったところ。 <p>3. 学習課題を設定する。</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 教材の写真をモニターに映して実話であることを紹介する。・ 木村さんの顔写真を黒板に提示し、共感的理解が進むよう働きかける。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">※ねらいに迫る手立て①ア</div> <ul style="list-style-type: none">・ デジタル教科書を使って範読する。・ 様々な困難を乗り越えながらも、頑張り続けたことに焦点を当て、ねらいへの導入を図る。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">木村さんががんばり続けることができたのはなぜだろ。</div>	

<p>展開 30分</p>	<p>4. 様々な困難を目の当たりにした時の木村さんの気持ちについて考える。</p> <p>○「父のりんごを食べたことがありません」と自分の子どもが作文に書いたのを知って、木村さんはどんな事を思ったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の子どもに悲しい思いをさせている。 ・いつか必ず自分の作ったりんごを食べさせたい。 ・成功するまで待っていてほしい。 <p>○5年目にりんごの木が枯れ始めた時、木村さんはどんな気持ちで仕事をしていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お願いだから枯れないでくれ。 ・もう続けるのは無理なのか・・・。 ・まだ他の方法があるかもしれない。 <p>◎木村さんが長い間、頑張り続けることができたのはなぜでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で決めたことを最後までやり通したいという強い気持ちがあったから。(自分) ・自分の子どもに、最後まであきらめない姿を見せたいと思ったから。(自分) ・農薬が苦手な妻のために、自然栽培の方法を見つけたかったから。(相手・社会) ・安心安全なりんごをみんなに届けたいという気持ちがあったから。(相手・社会) <p>○もし栽培がうまくいかなかったら、木村さんはどうしていたと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきらめずに続けたと思う。 ・他の方法を探し続けていたと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターに挿絵を表示し、本文の内容を捉えやすいようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">※ねらいに迫る手立て①イ</div> <ul style="list-style-type: none"> ・木村さんが子どもからの言葉を受けて、さらに意志を強くしていることに着目させる。 ・「木が枯れ始めた」ことが、危機的状況であることに注目させる。 ・絶望的な状況で、苦しんでいることに共感させつつ、あきらめていないことを押さえる。 ・様々な困難に遭いながらも、自然農法をあきらめなかった木村さんの強い意志に気付かせる。 ・6年目の夏の夜にどんぐりの木を見つけたことが自然栽培を成功させるきっかけになったことを押さえる。 ・一人一人がじっくりと考えることができるよう、ワークシートに記入させる。 ・「いいねの札」を使い、伝え合う場をスムーズに行えるようにする。 ・他者の考えと似ているところや納得できるところを相手に知らせるようにし、物事を多面的・多角的に捉えられるようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">※ねらいに迫る手立て②ア</div> <ul style="list-style-type: none"> ・頑張り続けた理由を、自分に関する内容と、相手や社会に対する内容とに整理して板書する。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>☆木村さんの姿から、目標に向かって粘り強く取り組んでいくことについて、考えを深めているか。(発言・記述)</p> </div>
<p>終末 7分</p>	<p>5. 学習の振り返りをする。</p> <p>○木村さんの生き方から学んだことを振り返って、これからの生活に活かしていきたいことを書いてみましょう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・今まではできないことがあるとすぐにあきらめていたけれど、努力してがんばり続ける自分になりたいです。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・くじけそうになっても、自分の目標を忘れずに努力する力をつけていきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや学んだことを、ワークシートに整理させる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">※ねらいに迫る手立て③ア</div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>☆努力しようとする意識を高め、継続の大切さについて考えを深めているか。(発言・記述)</p> </div>

(4) 板書計画

自分

最後まであきらめない姿を見せたい。

やり通したい強い気持ち。

長い間(九年間)

がんばり続けられたのは

五年目

危機!

木がかれ始める。

一年目・二年目・三年目

りんごを食べたことがない。

木村さんががんばり続けることができたのはなぜだろう。

木村さんの写真

- ・九年もかかって自然さいばいを成功させた。
- ・農薬を使わずにりんごを作った。
- ・何年もあきらめなかった。

へこたれない きせきのりんご

・もう続けるのは無理なのか…。

・まだ他の方法があるかもしれない。

・悲しい思いをさせている。

・いつかりんごを食べさせたい。

・成功するまで待っていてほしい。

相手・社会

奥さんのために自然栽培の方法を見つけない。

安心安全なりんごを届けたい。

(5) ワークシート

道徳ノート () 月 () 日 ()

「へこたれない きせきのりんご」名前 () ()

木村さんががんばり続けることができたのはなぜだろう。

へふりかえりポイント

- ① 今日の学習で考えたこと・分かったこと
- ② 友達の考えで良かったこと・学んだこと
- ③ これからの生活に活かしたいこと

木村さんの生き方から、これからの生活に活かしたいことを書きましょう。

今まではできないことがあるとすぐにあきらめていたけれど、努力してがんばる自分になりたいです。

・くじけそうになっても、自分の目標を忘れずに努力する力をつけていきたい

・自分で決めたことを最後までやり通したいという強い気持ちがあったから。(自分)

・自分の子どもに、最後まであきらめない姿を見せたいと思ったから。(自分)

・農薬が苦手な妻のために、自然栽培の方法を見つけたから。(相手・社会)

・安心安全なりんごをみんなに届けたいという気持ちがあったから。(相手・社会)